

総務委員会 基本方針（案）

専務理事 大西 正起

総務委員会 委員長 高瀬 悟志

1 昨年創立55周年を迎えた当団体は、長きに渡り多くの各先輩方が築き上げてこられた歴
2 史ある青年団体であります。地域の未来を見据え、JCI鳴門板野メンバーが全員で志を
3 一つにすることで当年度基本理念の理解共有と資質向上を目指し、さらに強固な組織とな
4 りJC活動に邁進するため、組織の下支えをする委員会として組織の発展と、地域への運
5 動のさらなる展開のためにも、会議の質とブランド力を向上させていく必要があります。

6 まずは、理事長の熱い想いを多くのメンバーに伝達できるよう、定時総会では多数の出席
7 者を集め、本年度の重要事項を理解・共有することで、メンバー一丸となれるような設営を
8 行います。また、3月に開催される鳴門板野徳島合同例会では、JCI徳島主管のもと双
9 方のメンバーと交流を深められることでよい関係を構築し、お互いの資質向上へと繋がる
10 よう努めます。さらに、7月にはJCI鳴門板野のこれまでの活動を受け継いでいくため
11 次年度の理事予定者を決め、その中から理事長予定者を選出するための臨時総会を開催
12 します。そして創立記念祝賀会では、シニアクラブの各先輩方や、活動エリアの
13 町長方に多数のご参加をいただけるように努め、これまでJCI鳴門板野の歴史を築い
14 てこられたことに感謝を示し交流を深めることで、シニアクラブや行政と緊密な関係となるよ
15 う繋げて参ります。また12月には、これまでJCI鳴門板野をリードしてこられた卒業生
16 の功績を称えるとともに感謝の気持ちを伝え、卒業生から現役へ思いを受け継ぎこれまで
17 JCを続けてきて本当によかったと思ってもらえる卒業式・忘年会を企画、設営致します。

18 青年が社会により良い変化をもたらすため発展と成長の機会を提供するという使命を理解
19 して頂けるよう全例会の出席率向上に努め、足並み揃え明るい豊かな社会を実現するた
20 めに全てのメンバーがポジティブチェンジを感じられる一年を目指し駆けぬけて参ります。

21

22

23 SDGs 17

24 [事業計画]

- 25 1. 1月定時総会・7月臨時総会の設営
- 26 2. 3月徳島・鳴門板野合同例会の企画・設営
- 27 3. 創立記念祝賀会の企画・設営
- 28 4. 卒業式・忘年会の企画・設営